

辰野町「わがまちの道をかたろう会」 第1回小横川地区ワークショップ実施報告

1) 目的

辰野町は伊那・諏訪・塩尻の3方向につながる地域性から、通勤通学、生活道路においてさまざまなニーズがある。少子高齢化や人口減少による社会構造の変化や、工業・商業事業者の経済活動に深く関わりあう道路体系についてさまざまな視点から検証された将来道路網は重要な意味を持つものである。

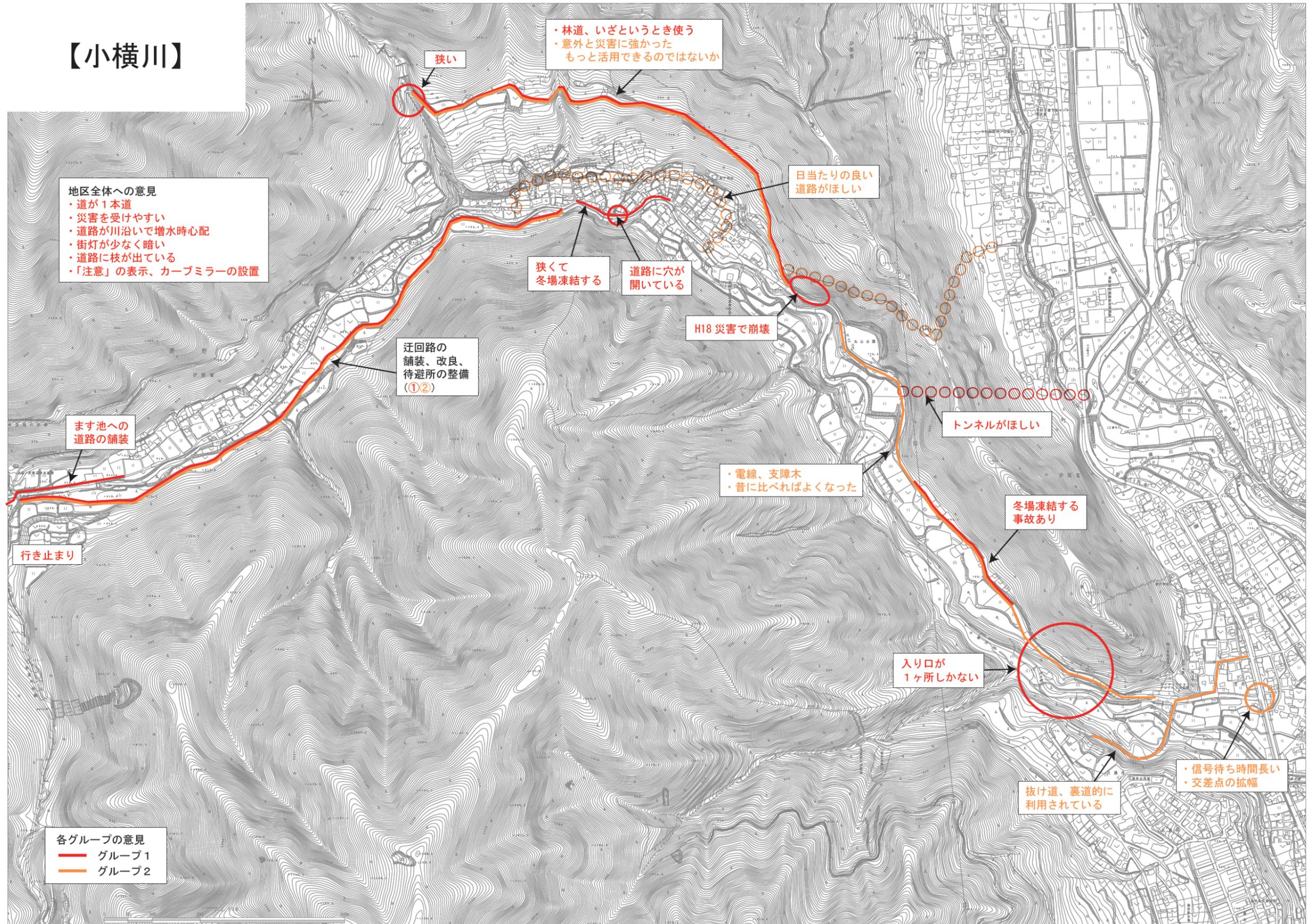
辰野町に住む人、辰野町に関係する人がともに豊かな生活を送ることのできる持続可能なまちづくりを進めるため、道路交通網のあり方を検討し将来を見据えた実現可能な道路網計画の策定を予定している。

そこで、住民の意向を十分に把握し可能な限り反映した計画策定を行うため、各地区が抱える課題や意見を把握することを目的とし、住民の皆様に参加頂く17地区別のワークショップを開催した。

2) 開催概要

- (1) 開催日程：令和2年2月10日（月）19：00～20：30
- (2) 開催場所：小横川公民館
- (3) 参加人数：14名
- (4) プログラム概要
 1. 辰野町の道路の現況説明
 2. ワークショップの目的と位置づけの確認
 3. グループ会議Ⅰ（小横川区周辺の道路の課題・改善点について、自由意見）
 4. グループ会議Ⅱ（辰野町全体の道路の課題・改善点について、自由意見）
 5. 情報共有

【小横川】

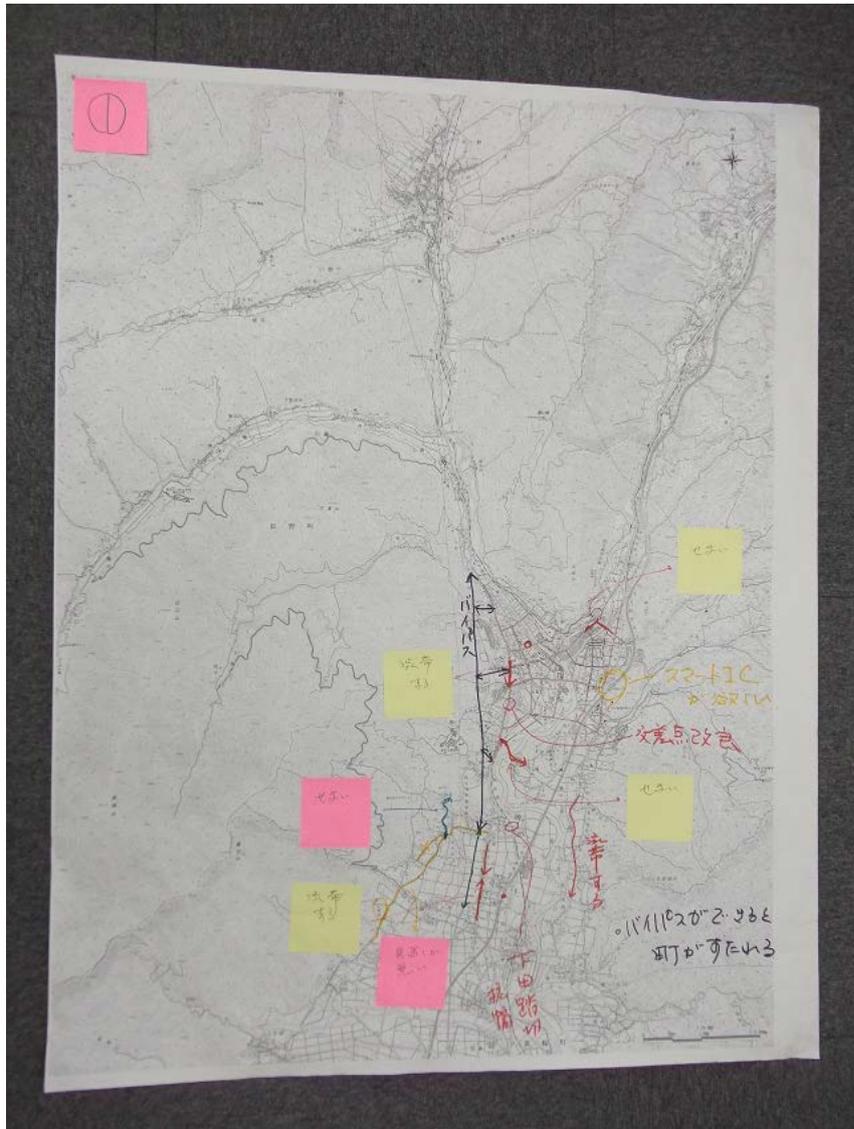


②グループ会議Ⅱ（辰野町全体の道路の課題・改善点について、自由意見）

(1) 各グループの意見

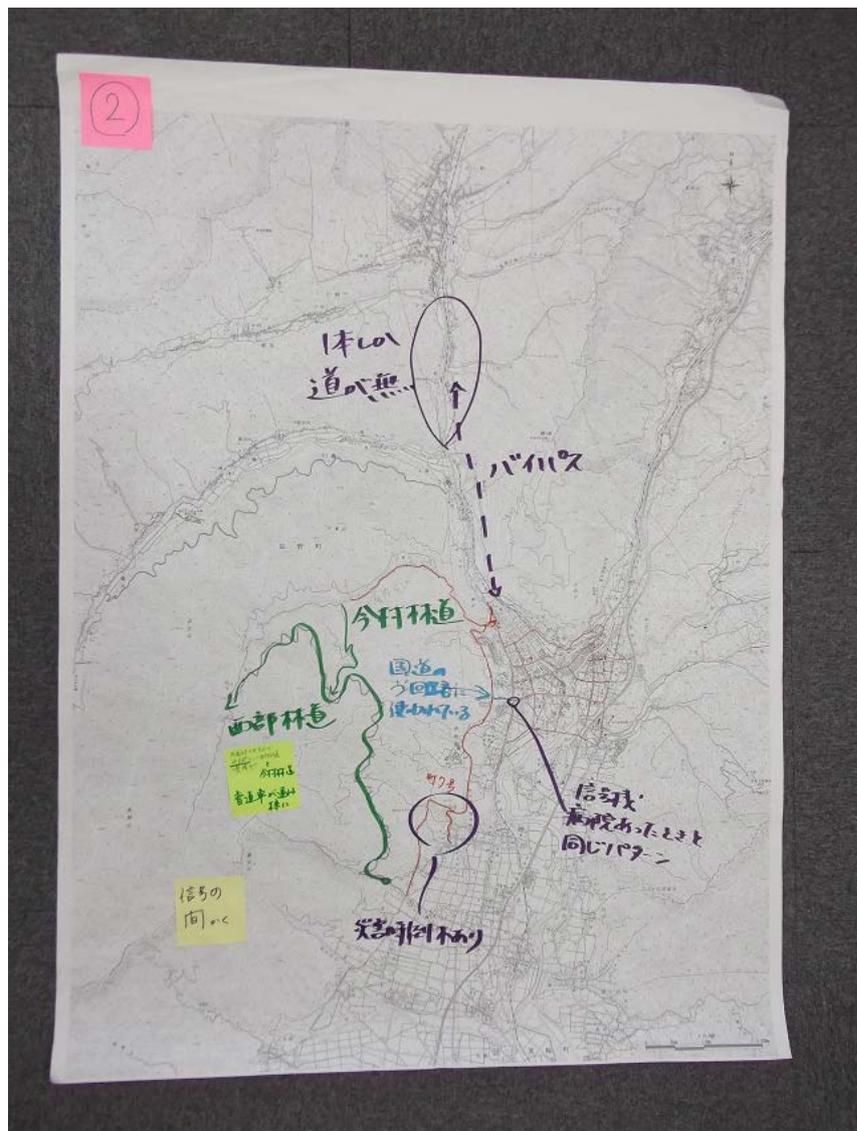
◎グループ1

- ・渋滞する
- ・せまい
- ・スマート IC が欲しい
- ・交差点改良
- ・渋滞する
- ・バイパスができると町がすたれる
- ・下田踏切拡幅
- ・せまい
- ・渋滞する
- ・見通しが悪い



◎グループ2

- ・ 1本しか道が無い
- ・ バイパス
- ・ 町道 61号のみなので、迂回路として西部林道と今村林道の整備を
- ・ 町7号 国道の迂回路に使われている
- ・ 信号の間隔
- ・ 信号機 病院あったときと同じパターン



(2) 意見のまとめ

